

01-02	インタビュー	ヴァイオリニスト 礒絵里子
03-04	REPORT	“のだめカンタービレ”の音楽会ベスト版
05-06	FOCUS	文字もじ書くかく
07-08	SERIES	映画、レクチャー、音楽、美術
09-10	INFORMATION	伊藤さんを探せ! きろくのきおく
11	pick up	アルケミスト 突撃インタビュー 後編
12	COMING SOON!	10～11月に発売 & 開催のイベント
13	voice	お客さまの声、から
14		最近、こんなの読んでます PiPi shop information



# のだめ音楽会の ソリストがお贈りする、 室内楽コンサート 新シリーズスタート！

## トップバッターは、 ヴァイオリニスト 磯絵里子さん



**磯さんは、例えるなら『ボルドーのワイン』かな**  
磯さんは昔ながらの友人。とにかく弾くことが好きで、真面目で、人間ができていて、信頼できる人。のだめでいうなら、黒キン？ 千秋？ っていう感じ。格好いい人です。

**磯絵里子profile** www.34-net.com/eriko  
桐朋学園大学卒業後、I・オISTRAF氏に招かれ、ブリュッセル王立音楽院に留学。マリア・カナルス国際コンクール他多数のコンクールで入賞。ソロ活動はもとより、いとこ神谷未穂とのヴァイオリンデュオ『デュオ・プリマ』、水永牧子、水谷川優子とのチェンバロ三重奏『アクア・トリニティ』など、室内楽も多彩に展開。ヤマハヴァイオリンのイメージキャラクターも務める他、アウトリーチ活動、マンガローブ植林支援などの社会貢献活動にも積極的に取り組む。洗足学園音楽大学講師。2007年、デビュー10周年を記念したリサイタル「ベルギー・コレクション」はNHKで放映された。09年、新CD「フランク&ルーク」をリリース。FM横浜でパーソナリティも務める。

鎌倉育ちの磯さんゆかりのスポット、北鎌倉・東慶寺のお庭にてパジャリ。このお寺の本堂で演奏会をされたこともあったか。



8/1に開催した“のだめ音楽会”ベスト版。“Paris edition”に登場して下さったのが、磯絵里子さんです。当日はソリストとして1曲のみの演奏でしたが、“もっと演奏を聴きたい！”という声も多く、リサイタルを開催することになりました。そんな磯さんに、のだめ音楽会のこと、演奏のこと、お聞きしました。

— 先日は、“のだめ音楽会”ベスト版にご出演いただき、ありがとうございます。

チャイコフスキーのヴァイオリン協奏曲を弾かせていただいたのですが、後ろのスクリーンでどんな映像が流れているのか、すごく気になって。今度、出演者を対象に上映会やりませんか？(笑) マンガの名場面や曲の解説などが演奏とシンクロして流れるので、あまりクラシック音楽に詳しくない方も曲の世界に入りやすいんじゃないか、と思いました。実は私たち演奏者も知らないようなことが映像で流れていたりするので「へえ～そうなんだ」なんて勉強になったりするんです(笑)。クラシック音楽を聴くだけではなく、知る楽しみも感じられる素敵なお試みですね。

— リハーサルの時にソリスト陣の和気あいあいとした雰囲気が印象的でしたが。

高橋多佳子さんや宮谷理香さんとは、各々と共演の機会もあり、ご飯を食べに行く仲良しでもあります。でも、3人で共演する機会はこれまでなくて。私のブログに高橋さんと宮谷さんはよく登場するんですが、そのやりとりを茂木さんが見てくださっていて、二人を紹介したのが“のだめ



8/1「のだめ音楽会 ベスト版 Paris edition」@春日井市民会館での1シーン。緑色のドレスが素敵なお磯さん。迫力の演奏が魅力的でした★



リハーサル風景。こちらがかわいらしいワンピース！

音楽会”での共演のきっかけになったようです。共演できて、とても嬉しかったです。

— 磯さんは昨年1月の金沢公演と、春日井でのベスト版にご出演されましたが、演奏した曲の思い出を教えてください。

金沢で演奏したベートーヴェンのヴァイオリンソナタ5番「春」は、あの時初めて演奏したんです。メジャーな曲なのに今まで演奏する機会がなくて。さすが名曲だけあって、良い曲だなと実感しました。

チャイコフスキーの協奏曲は、学生の時から何度か演奏してきました。ベルギー留学時の先生の十八番の曲で、その時のレッスンのこととか懐かしく思い出しました。

— 舞台袖で本番前の磯さんを見てると、すごく自然体でリラックスしているように見えるのですが、緊張されたりしませんか？

緊張しますよ。でも緊張しすぎちゃうと演奏できませんから、緊張感を保ちつつ、楽しんで弾くように心がけています。また学生の頃は、本番の2週間前から、寝る前や落ち着いている時間に寝そべて目をつぶり、イメージトレーニングしていました。楽屋に入るところから、舞台袖

に行くと、調弦して、すばらしく良く弾けて、おじぎして帰ってくる姿をイメージするんです。それをやってからあまり本番で緊張しなくなりましたね。今ではあまりやることはありませんが。

— 磯さんは、演奏会だけでなく、アウトリーチ活動にも力を入れてみえますよね。

はい。1月の室内楽コンサートで共演する宮谷さんと一緒に小中学校、介護施設、養護学校などに行って演奏したり、おしゃべりしたりしています。変わったものでは、九州のとある森の中に流れる川沿いでヴァイオリンを弾いたことがあります。樹木医さんとお話されて、私が演奏するユニークな企画でした。

— 春日井のみなさんにメッセージを。

のだめ音楽会で生のクラシック音楽をはじめ聴いた方や、昼コン&夜コンなどで日々生の音楽を聴かれている地元の方に、是非お越しいただきたいです。真近でじっくりと私たちの演奏を聴いてみてください。おしゃべりを交えた気軽に聴けるコンサートです。みなさまのお越しをお待ちしております。

1#アウトリーチ 公共ホールがプロのアーティストを地域の学校や福祉施設に派遣してワークショップ、ミニコンサートなどを行う普及活動のこと。

平成22年度優れた劇場・音楽堂からの創造発信事業  
のだめ音楽会ソリスト 室内楽コンサートシリーズ vol.1  
**磯 絵里子 ヴァイオリンリサイタル** ゲスト: 宮谷理香(ピアノ)  
2011/1/15 (土) 14:00 ~ (開場は30分前) | 文化フォーラム春日井・視聴覚ホール  
[チケット情報] PiPi会員電話先行予約 11/6 (土) 一般発売 11/13 (土)  
[料金] ¥2,000、3公演セット券¥5,500 PiPi会員¥1,800、3公演セット券¥5,000  
全自由席、当日券同額、未就学児不可  
[取扱い] 文化フォーラム春日井・文化情報プラザ、代金引換



→次回以降もお楽しみに！  
2/12 (土) vol.2 内田奈織 ハープリサイタル  
ゲスト: 橋本岳人(フルート)  
2/26 (土) vol.3 高橋多佳子 ピアノリサイタル  
★関連イベント、アウトリーチコンサートなども開催予定！  
決まり次第、財団HPにUPLします。

# レポート

茂木大輔の  
生で聴く

## のだめカンタービレ の音楽会ベスト版

「のだめカンタービレ」に登場した曲を2日間にわたって時系列でたどる贅沢なプログラム！  
2006年から始まり、52公演に及ぶ全国ツアーで培った実績の集大成です。  
名古屋フィルハーモニー交響楽団と豪華なソリストたちの共演は、満席の会場に大きな感動をもたらしました！！  
「良すぎた」(18才女性)「世界一楽しい音楽会」(40代女性)  
と、お客様から熱烈な感想が寄せられたこの音楽会を、お客様の感想とともに振り返りマス★



©ニノ宮知子/講談社

桃ヶ丘 edition

7.31  
15:00~

～桃ヶ丘音楽大学時代の名曲たち～

ピアノ・ソナタ第8番ハ短調  
Op.13「悲愴」より第2楽章

ベートーヴェン

最初の導入部の暗転からスポットのピアニスト1名のステージがとても印象深かった。バックの映像もとても洗練されていました。(50代女性・大阪)

2台のピアノのためのソナタニ長調  
K.488 (375a)より第1楽章

モーツァルト

「演奏するのが楽しい！」という雰囲気が感じられて、のだめと千秋もそんな感じだったのかなーと思った。(20代女性)  
すごく良かった。私も千秋と同じように身震いしました。(20代女性・名古屋)



「たった2小節で間違えるなー!!」のシーンを、高橋さんと宮谷さんが体当たりの演技で再現！(笑)お揃いのドレスにも注目。(高橋さん、写真切れちゃってごめんさい…予想以上に吹っ飛ばされ、画面からハミ出てしまいました。)

交響曲第7番イ長調 Op.92より  
第1楽章

ベートーヴェン

名フィル素晴らしい！まさに「楽しい音楽の時間」。みなさんノリノリで楽器上げまでありとは！(30代男性・西尾)  
「魅せる」って大事なんですね。うれしく、楽しくなりました。(20代女性)



名フィルの楽器上げ&スタンディング!!「のだめ」お馴染みのこの曲には、演奏中に手拍子も沸き起こりました。

ラプソディ・イン・ブルー  
(マンゲース・スペシャル・ヴァージョン!)

ガーシュイン

楽しくてオーケストラの人たちってすごいなあ。ピアノがかわかった。(10才男の子・大阪)  
マンゲースにも会えて、「きょうの料理」のアレンジもあり、いつもと違って良かった!!(40代女性)



宮谷さんのソロの部分では「きょうの料理」のフレーズを入れる遊び心も。



客席も一体となって「おなら体操」を歌い、手拍子で締めくくった1日目でした★

ピアノ協奏曲第2番ハ短調 Op.18より  
第3楽章

ラフマニノフ

ラフマの曲は大好きなので、それこそ体中の血が騒ぐ思いで聴きました。(40代女性・瀬戸)



のだめと千秋の想いが伝わる、高橋さんの素晴らしいピアノ演奏。

交響曲第1番ハ短調 Op.68

ブラームス

曲想、楽想の解説には目からウロコ。その解説と映像のタイミングがぴったり。すばらしい。(50代男性・春日井)

“アンコール”  
おなら体操+ラデツキー行進曲

野田恵(作詞・作曲)

上野哲生(編曲) 茂木大輔(編曲原案)

最後のおなら体操+ラデツキー行進曲が楽しくて、音楽は楽しいと思わせてもらいました。(40代男性・名古屋)  
アンコールで落とすのが最高！そして名門の名フィルがおなら体操してくれるって最高！(30代女性・大阪)

Paris edition

8.1  
15:00~

～パリで過ごした日々の名曲たち～



©ニノ宮知子/講談社

歌劇「ドン・ジョヴァンニ」K.527より  
序曲

モーツァルト

実はパソコンの調子が一瞬おかしくなり、ひやひやの幕開け。ちゃんとスライド出て良かったー。(スライド担当★小松)

ヴァイオリン協奏曲ニ長調 Op.35より  
第1楽章

チャイコフスキー

とても好きな曲で、今日の公演を聴きに来ようと思ったきっかけの曲でした。すてきな演奏が聴けて、とても良かったです。(20代女性・春日井)



「男前!!(お客様の感想)」と評された磯根里子さんの演奏

クラヴィア協奏曲第1番ニ短調  
BWV.1052より第1楽章

J.S. バッハ

金沢公演でファンになって、同じ石川県出身の宮谷さんを応援する目的もあって来ました。(30代男性・石川県)  
バッハの曲が一番好きな曲だったので、聴けて良かったです。(30代女性・名古屋)



宮谷理香さんの演奏

幻想序曲「ロミオとジュリエット」

チャイコフスキー

スクリーンに映る物語を読みながら聴いていたら、息が苦しくなるくらい、世界にひきこまれて感動してしまいました。(40代女性・刈谷)

のだめが聞き逃したのを聴けてよかった(笑)  
(17歳女性・春日井)

スクリーンに映し出される「ロミオとジュリエット」の物語。



ピアノ協奏曲ト長調より第1楽章

ラヴェル

最初の「パーン！」という音が良かったです。(10才女の子・名古屋)  
妊婦なのでおなかの子に聴かせられて良かったです。シンバルやムチの音にびっくりしていました。(30代女性・名古屋)



高橋多佳子さんの演奏

ピアノ協奏曲第1番ハ短調 Op.11

ショパン

19才の野上さんの演奏、素晴らしかったです。東京から来て良かったです。(60代女性・東京都)

ちょうど私の後ろに、高橋さん・宮谷さんがいらして、野上さんの演奏終了後、お二人が「よくガンバッタね～」と言いながら拍手されていたのが印象的でした!!(40代女性・西尾)

のだめのデビュー曲が聴けて本当に感動しました。ありがとうございました。(40代女性・名古屋)



野上真梨子さんの演奏

“アンコール”  
歌劇「カヴァレリア・ルスティカーナ」より  
間奏曲

マスカーニ

ショパンのピアノ協奏曲で涙していたのに、アンコールの曲で涙が再び…。最高でした!!(30代女性・名古屋)

カヴァレリア・ルスティカーナは反則です…。大好きな曲なのでぼろぼろ泣いてしまいました。(30代女性・春日井)



茂木さん、ソリストの皆さん勢ぞろいでご挨拶

<サイン会の写真>

終わった後の、サイン会にも両日長蛇の列が。ありがとうございました★

☆オマケ写真☆  
打ち上げで、吉田絵奈さん(マンゲースに入りました★)と茂木さんの共演!!★



アンコールが終わり、オーケストラが舞台から去っても、鳴りやまなかった万雷の拍手…。「のだめカンタービレ」の世界に酔いしれた2日間でした。

西洋から東洋まで、  
千年前から現代まで、  
文字文化の広がりを体感。



Design:Kaibumi Asaba

### 世界で唯一の、生きた象形文字=トンパ文字

ひらがな、漢字、ローマ字、アラビア文字…。現在、世界で使われている文字は、何十種類ともいわれています。文字研究家の中西亮さんによると、文字は各国各民族の「文化の結晶そのもの」。つまり文字の多様性は、文化の多様性といえます。

お隣の国・中国の奥地で少数民族ナシ族が使うトンパ文字は、すぐれたビジュアル表現と伝達力を持つ、絵のような文字。現在でも使われている、希少な象形文字です。

この文字に衝撃を受けたのは、西武百貨店「おいしい生活」や長野オリンピック公式ポスターを手掛け、日本の広告デザインの一線で活躍する、アートディレクター・浅葉克己さん。

浅葉さんは、「漢字こそが東洋のデザインの原点」「文字とは、“伝えたい”という人間の強い思いの究極の形」と、東洋の文字

の美しさに魅せられ、各地の文字を探求し、トンパ文字に運命的に出会いました。

豊かな表現力と伝達力を持ったトンパ文字を書くため、浅葉さんは書家・石川九楊さんに弟子入り。毎日、書の古典「九成宮醴泉銘」や「雁塔聖教序」を臨書する努力を重ねました。また、実際にトンパ文字が使われている地まで行き、実物のトンパ教典にも出会いました。“自然と共に生きる、木の文化”という世界観を持つナシ族。そんなナシ族の格言である「根が丈夫なら木は倒れない。谷が深ければ泉は涸れない」は、浅葉さんが大好きな格言のひとつです。

そんな浅葉さんが書いたトンパ文字が、左下の作品。視覚的にも面白く、文字に宿る秘められた精神性が伝わってくるような気がしませんか？

→「トンパ文字書道教室」では、文字の由来や意味を学びながら、実際に墨と筆を使って書くことで、トンパ文字の不思議な世界を体験します。世界の「書」に造形の深い浅葉さんが直接指導！

さあ、トンパ文字を書いてみましょう！

#### トンパ文字書道教室

10/23(土) 15:00~17:00 | 文化フォーラム春日井・会議室

【講師】浅葉克己(アートディレクター/地球文字研究家)

【料金】¥1,500 PiPi会員¥1,400 【募集期間】~ 10/10(日)〈必着〉 【定員】60名



根社樹不倒  
壺深泉不涸

トンパ文字格言/浅葉克己



小中学生を対象にした体験講座も開催！

あいち子ども芸術大学 2010  
私もいんさつ屋さん！  
カップインさつで  
メッセージカードをつくろう

11/13(土) クラス①10:00~12:00  
クラス②14:00~16:00  
| 文化フォーラム春日井・文化活動室

【募集期間】~ 10/30(土)〈必着〉  
【料金】¥500 【応募条件】愛知県内に在住または在学の小中学生。【応募方法】希望クラス(①・②)・保護者の〒・住所・氏名(ふりがな)・電話番号・子どもの氏名(ふりがな)・学校名・学年を記入し、往復ハガキにて申込み 【定員】各クラス10名

### 独特な風合いがただよ、活版印刷の魅力

活版とは、凸型の活字を組む印刷技術です。一つひとつ組まれた活字は美しく、デジタル印刷とは違う味わいがあります。長きに渡り、情報伝達技術の主役を担ってきた活版ですが、その衰退は急激でした。それは、今からほんの30年ほど前のこと。

いったん灯が消えかけた活版印刷ですが、活版に魅せられた人の輪と熟練の技術者により、ここ数年、ワークショップや展覧会が開かれています。しかし、東海地域では、なかなか機会がありませんでした。ネックとなっていたのが、重くて大きな活版印刷機。運搬も扱っても非常に難しいのです。

そこで、今回の講座では「卓上活版機」を使用。この最新機材を使い、特別な和活字で、カードを作ります。

小型卓上印刷機の誕生には、開発者である大石薫さんの思いが込められています。「女性でも移動が可能な大きさ・重量に」、そして「日本の住宅にマッチした、コンパクトな活版印刷機を」と、設計されたもの。

使用する活字は、幕末から明治初期にかけて近代的な活字版印刷術を日本へ導入した、本木昌造による金属活字の復元版。この活字の版下は、明治帝の文学掛でもあった書家・池原香榊によるものとされています。さまざまな「ひら仮名異体字」があり、明治期にはとても好まれた書体でした。

長い間、私たちの生活の中に欠かせぬものとして存在していた、活版印刷。まずは触れてみることで、新しい印刷の可能性がみえてくるかもしれません。

→「活版印刷」講座で作るのは、和紙風のハガキ大のカードに、優しく流れるような筆文字風仮名(ひら仮名異体字)書体で31文字程度のメッセージを印刷したもの。好きな短歌や歌詞など、自分だけのメッセージカードができます。

万葉がなでカードを印刷してみよう！

#### 活版印刷

11/14(日) クラス①10:00~12:00 クラス②14:00~16:00

| 文化フォーラム春日井・文化活動室

【講師】大石薫(活版技師/朗文堂)

【料金】¥2,000 PiPi会員¥1,900 【募集期間】~ 10/30(土)〈必着〉 【定員】各クラス10名

### 羊皮紙と羽ペンを駆使した、装飾的で美しいカリグラフィー

→紙と筆記用具は切っても切れない関係にあります。中世ヨーロッパで装飾写本などに使われていた「羊皮紙」と、かつて楽譜を書く際に使われ、インクが少しづつおろる構造の「羽ペン」を、自らの手で作りましょう。最後に、カリグラフィ(西洋書道)で優雅にクリスマスカードを制作。書いてみることで初めてわかる微妙な感覚を、ぜひ味わってください！

古くから使われている西洋の筆記用具、をつくってみよう。

#### 西洋書道への招待 ~羽ペンと羊皮紙でクリスマスカード~

第1回(12/5)羊皮紙づくり、第2回(12/12)羽ペンづくり

クラス①12/5(日) 10:00~、12(日) 10:00~

クラス②12/5(日) 14:00~、12(日) 14:00~

| 文化フォーラム春日井・文化活動室

【講師】八木健治(羊皮紙研究家/羊皮紙工房)、岡本紀子(カリグラファー/羽ペン工房)

【料金】¥3,600 PiPi会員¥3,500 【募集期間】~ 11/25(木)〈必着〉 【定員】各クラス7名

【各講座の応募方法】 ※あいち子ども芸術大学はのぞく講座名(「活版印刷」「西洋書道」はクラスも)・〒・住所・氏名・年齢・性別・電話番号を記入の上、ハガキ、FAX、メール(ws@lib.city.kasugai.aichi.jp)にて申込み。メールの場合は、題名を「文字も美しくかく申込」としてください。

シャネル社  
全面協力!!  
シャネルゆかりの  
品々は必見!



## いい映画、お先に拝見

オンナの生き方二通り〜妻VSパトロンの静かなる戦い

text. かすがい市民文化財団 インターン 瀧美沙弥香

1913年パリ。シャンゼリゼ劇場で初演されたバレエ・リュスの《春の祭典》は、斬新な振り付けと音楽により、客席ではブーイングと称賛が入り混じる騒然とした舞台となりました。その客席にいた女性、すでにデザイナーとして富と名声を手にしていたシャネルは、この作品を手掛けた作曲家ストラヴィンスキーの才能に惚れ込み、彼を「支援する」ため郊外の自宅へ招きます。

ストラヴィンスキーは妻子とともに移り住みますが、二人はただならぬ関係へ…。そんな二人が交わす熱い視線に、一つ屋根の下に住む妻・カーチャが気付かないはずはありません。彼女はストラヴィンスキーの妻として、そして子どもたちの母として、強く、静かに、シャネルに立ち向かうのです。

厳しくも熱心に創作に打ち込む自立した女性シャネルと、妻として、また最高の批評家として夫に寄り添う女性カーチャ。パリ郊外の森の中の美しい邸宅で交わされる三人の危うく濃密な関係に、たっぷり二時間、酔いしれてください。



かすがい日曜シネマ「シャネル&ストラヴィンスキー」  
| 文化フォーラム春日井・視聴覚ホール(開場は30分前)

11/28(日) ① 10:30 ~ ② 14:00 ~

[料金] 全自由席、上映時間指定、18歳未満鑑賞不可 P x2 Point  
一般 前売 ¥900、ペア ¥1,700(当日 ¥200増)

PiPi会員 前売 ¥800、ペア ¥1,500(当日同額)

[取扱い] 文化フォーラム春日井・文化情報プラザ、代金引換

監督:ヤン・クーネン フランス映画 2009年/119分/カラー・日本語字幕

京女、  
「秋の風物」を  
語ります



王朝文学に学ぶ、風情ある暮らし

text. かすがい市民文化財団 講座担当 鳥羽都子

季節は、私たちの暮らしに大きく関わる存在。幼いころ親しんだ年中行事の思い出や、頬にあたる風や虫の音など、季節感に触れたとき、私たちは、励まされたり、癒されたりします。

冷暖房もなく、開口部の大きな寝殿造りで暮らした平安時代の人々は、今よりもっと、季節に敏感でした。もちろんテレビも携帯もなく、日が暮れば、花の香りを頼りに好きな人を想うような生活です。男性は、過ぎゆく季節に心が乱れて、すぐにハラハラと泣くくらい繊細でなければ貴公子と言えません。「季節をいかに表現できるか」が、「モテ男君」の条件だったのです!

人工的な快適さや刺激がない暮らしだからこそ、王朝人は、自然の機微に目を向けるゆとりがあったのでしょうか。

「源氏物語」や「枕草子」などに描かれた平安時代の宮中行事を通して、移りゆく四季の魅力を受けとめる感性を磨きませんか。美意識を高める生活のゆとりが生まれるかもしれません。



置上菊香合

芸術講座「王朝文学と季節の暮らし」

| 文化フォーラム春日井・視聴覚ホール

[第1回] 長寿と若さへの願い、は終了

[第2回] 11/27(土) 13:00 ~ 14:40 恋人たちの季節

[第3回] 1/22(土) 13:00 ~ 14:40 春の訪れを知る

[料金] 一般 各回 ¥900 PiPi会員 各回 ¥800 P x1 Point

[講師] 鈴木紀子(京都橋大学名誉教授)

[取扱い] 文化フォーラム春日井・文化情報プラザ、代金引換、春日井市東部市民センター

## Let's Try!

## 音楽まめまめ知識

電子楽器は  
家電と同様  
日進月歩!



vol.06 エレクトーン

text. かすがい市民文化財団 昼コン&夜コン担当 大山鋭裕



こんなコックピット(!?) 見たことありますか? これは電子オルガンの中でも有名な“エレクトーン”。楽器とは思えないほど、スイッチやなんやらがずらり。おまけに液晶もタッチパネルになってます。多分、どこか押したら、ロボットか何かに変形するんでしょう…。

鍵盤にも秘密があります。強く押し込めば、音色が明るく音量も大きくなるような設定ができたり、鍵盤を押し込んだ分ピッチ(音程)を上げることができます。さらに、鍵盤に載せた指を横にぶらすと、ピブラートまでかけてしまえるのです。

手も足も使い、指先にまで気を遣い、さらにスイッチもいっぱい…。こんな複雑な楽器を弾きこなせたら、飛行機も飛ばせるはず!!

昼コン&夜コン | 文化フォーラム春日井・交流アトリウム | 入場無料

☀️ 10/2(土) 14:00 ~ 昼コン [出演] 安藤よしの(フルート)、伊藤玉木(ベース)、松永祐未子(ピアノ)、倉知誉(ドラムス)

🌙 10/22(金) 19:00 ~ 夜コン [出演] 赤崎真由美(ボーカル)、水野修平(ピアノ)、徳田智史(ベース)、船尾真伊年(ドラムス)、鈴木崇洋(ヴァイオリン)

☀️ 11/13(土) 14:00 ~ 昼コン [出演] 澤村麻依子(エレクトーン)

## ちかくの、芸術

夏場は  
虫と格闘しつつ  
絵を描いている  
西村さん!



受け入れて見えてくるもの

text. かすがい市民文化財団 Shift Cube担当 丸山和代



西村さんのアトリエにて。小さな白いキャンバスが机の上に置かれています。どんな絵がうまれてくるのか、楽しみです。

京都南部の、畑や草地に囲まれた西村さんのアトリエを訪ねました。倉庫として使われていた建物に入ると、白い壁に掛けられたり無造作に重ねられた、たくさんの絵と小物たちが、心地良い空間を作り上げていました。

彼女の絵は、無駄も失敗も受け入れた上で、はじめてできあがります。一度描いた絵の上から絵の具を塗って、下の絵の色やかたちを残しながら筆を進め、その中から次のモチーフを発見し、全く違う次の絵に仕上げていきます。つまり、一つのキャンバスが完成に至るまでに、いくつもの画面が重ねられていることになります。結果、様々な筆の痕跡や、色かたちが居場所を心得ているかのような絵画が出来上がります。

自分の絵を「個人的な、日記帳のような絵画でありたい」という彼女。作品からは、美術史や理論を超えて、楽しんで絵を描く自然な人柄がにじみ出ています。

SHIFT CUBE | 文化フォーラム春日井・交流アトリウム | 入場無料

西村佳子展 10/13(水) ~ 11/28(日) 9:00 ~ 20:00

Next → 山本志保展 12/4(土) ~ 2011/1/16(日) 9:00 ~ 20:00

## 学校に、ご近所に、親戚に。“伊藤さん”はいらっしゃいませんか？



鶴岡市で開催された「佐藤さんを探せ!」ワークショップの様子を紹介!



出会った佐藤さんの写真を使って、みんなで作品を作っています。  
佐藤さんから紹介された家族、親戚、友人を関係図でつなげていくと見えてくるものは…?

“カメラ目線”な、たくさんのポートレートを結びつけるもの…それは「名前」! 彼、彼女らの共通点は「グアダルーベ」という名前を持っていること。

メキシコ在住の日本人アーティスト 矢作隆一さんがグアダルーベという名前の人を探し始めたのは、メキシコへの移住がきっかけでした。国教がカトリックであるメキシコは、聖人の名前を持つ人がほとんどです。その中でもグアダルーベは、メキシコ特有の名前。矢作さんはこのグアダルーベという名前を持つ人たちと、気にも留めないまま知り合う中で、日本とは違う社会背景や宗教観から、逆に日本人である自分を強く意識したそうです。

以来、矢作さんは名前を通して地域社会と自分の関係が見えてくることに着目しました。2006年には札幌で、知り合った「鈴木さん」を呼んで、鈴木さんだらけのパーティーを開催。09年には山形県鶴岡市で市民を巻き込んで「佐藤さん」を一斉検索しました。

今回は日本での第3弾として、春日井に多い苗字の「伊藤さん」を探します。この冬、「伊藤さん」というだけで、あなたも人気者かも!? 「伊藤さん」ご自身の参加も大歓迎です!

### 伊藤さんを探せ! 参加者募集

ワークショップ ①12/23(木・祝) 13:30~15:30 ②2/26(土) & ③2/27(日) 13:30~16:30

| 文化フォーラム春日井・文化活動室、会議室

[講師] 矢作隆一(アーティスト) [料金] 1組¥500 [募集期間] 10/1(金)~12/7(火)〈必着〉

[応募条件] 2人1組で参加、デジタルカメラ持参の上、3日間とも参加できる方

[応募方法] 講座名・〒・住所・氏名(小・中学生のみの参加は保護者の氏名も)・年齢(学年)・性別・電話番号を記入の上、ハガキ、FAX、メール(ws@lib.city.kasugai.aichi.jp)にて申込み。メールの場合は、題名を「伊藤さんを探せ! 申込」としてください。 [定員] 20組(40人)

[助成] 独立行政法人 日本芸術文化振興会

集めた伊藤さんの写真をもとに作り上げた、作品の展覧会を開催。

■伊藤さんを探せ! ~大集合だよ伊藤さん~  
3/5(土)~21日(月・祝) 10:00~17:00  
| 文化フォーラム春日井・ギャラリー

## 歴史って一つじゃなくて、ひとりひとりの記憶の数だけあるんじゃない?



“きおく”は誰の心にもある思い出のかけらです。ふとした瞬間や、写真や日記などの“きおく”を手にした時、“きおく”は蘇ってきます。

かすがい市民文化財団にも、こうした様々な“きおく”と“きおく”が10年分蓄積されています。アーティストたちの素晴らしい作品、施設の中で起こった様々なドラマ、そして市民の皆様の笑顔。私たちが、そのことを素敵なものとして覚えていられるのは、豊かな創造力にもとづく記録があったからではないか、と考えることができました。

「FORUM PRESSが1万年前からあったとしたら?」という思いつきを発端に、人が何かを心に残そうと絵や言葉や音で記録し続けてきたことは一体何なのか? そんなことを考える10周年記念の展覧会を開催します。

風景の中に意味を「見立てる」ことを続けてきたFORUM PRESS表紙写真の未公開作品の公開をはじめ、静かに残されてきた映像記録から作られた作品、文章や思い出の品といった実物の生資料も展示。また、おまけ企画として「記憶再生部屋」が出現。

財団の“きおくのきおく”と様々な“きおくのきおく”が混ざり合い、新しい“きおく”を生み出す空間が立ちあがります。

かすがい市民文化財団設立10周年記念展覧会  
きおくのきおく ~フォーラムプレスの一万年~  
12/4(土)~19(日) 10:00~17:00 ※土曜のみ20:00まで開場  
| 文化フォーラム春日井・ギャラリー  
[出品予定作家] 山田亘(アーティスト/ FORUM PRESS表紙写真撮影)、村田仁(詩人/第1回美系優秀およびShift Cube vol.2 出品作家)、他

### 10名さま ご招待キャンペーン 第二弾

かすがい市民文化財団はコンサート・演劇・映画・展覧会・講座等、年間約100本のイベントを開催しています。その中から財団おススメのイベントに、みなさんをご招待。10周年にちなみ各10名様限定です!



詳細はコチラ

[応募締切] 10/15(金)〈必着〉  
[応募方法] 〒・住所・氏名(ふりがな)・年齢・職業・電話番号・財団に対するご意見ご要望・希望するイベント名(1つ)を記入し、ハガキにて「10周年ご招待」係まで応募。

### ★ご招待イベントラインナップ

- 1/15 磯 絵里子  
ヴァイオリンリサイタル
- 1/16 財津和夫  
LIVE&TALK 2011
- 1/30 かすがい日曜シネマ  
「ラヴェンターの咲く庭で」
- 2/12 内田奈織  
ハープリサイタル
- 3/27 かすがい日曜シネマ  
「海角七号」

## 10TH ANNIVERSARY おかげさまで10周年 かすがい市民文化財団

財団設立10周年記念ロゴ。モチーフは「花」と「花火」。HPでかわいいアニメーションをご覧いただけます。また、オリジナルスクリーンセイバーもダウンロードできます。

そぞろ登場! 10周年プロジェクト。

詳細は次号FORUM PRESSにて発表!

## 三跡の一人、小野道風の偉業をたたえる、全国公募の書の展覧会を開催!

### 小野道風公奉賛 第62回全国書道展覧会(道風展)

[春日井会場] 10/30(土)~11/7(日) 9:00~16:30 ※最終日は15:00まで | 入場無料

| 一般部: 文化フォーラム春日井・ギャラリー、春日井市役所11・12階

| 学生部(条幅): 文化フォーラム春日井・視聴覚ホール、春日井市役所10階

| 学生部(半紙): 春日井市道風記念館、観音寺(松河戸町)

[名古屋会場] 11/16(火)~21(日) 10:00~18:00 ※19(金)は20:00まで | 入場無料

| 愛知県美術館ギャラリー J2(愛知芸術文化センター 8階) ※一般の部の愛知県議会議長賞以上と学生部の文部科学大臣奨励賞を展示

★表彰式  
11/3(水・祝) 10:30~  
@春日井市民会館にて開催



## 文化フォーラムに特設3Dシアターが出現! 4夜連続、日没後にアニメーション上映!

愛・地球博で感動の渦を巻き起こした幻の名作「TREE ROBO」と、迫力の恐竜アニメ「3DザウルスII」。短編アニメーション2本を、フルハイビジョン立体映像でお楽しみください。

### 3Dアニメーション・ナイト!

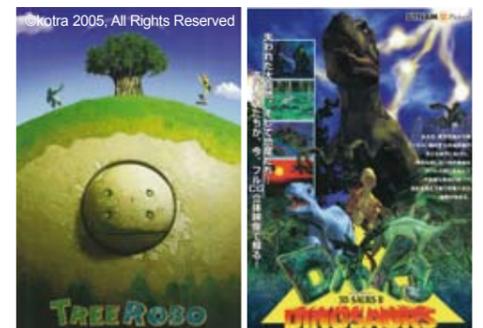
10/8(金)~11(月・祝)

| 文化フォーラム春日井・交流アトリウム 特設3Dシアター

「TREE ROBO」(13分) ①18:00~②19:00~③20:00~

「3DザウルスII」(11分) ①18:30~②19:30~

[料金] 全自由席、3歳未満ひざ上無料、完全入替制(各回先着140名) 各回¥300 ※入場時に3Dメガネをお貸しします。





詩と曲は同時に作られていた!“歌の錬金術師”のスゴ技のヒミツ、聞いちゃいました。

「アルケミスト」公演担当“かじ”がゆく!

## アルケミスト 突撃インタビュー 後編

—3つの言葉をお題に即興演奏するアルケミストのお二人。即興はいつからやっているんですか?

**井尻** 学生の時からです。20分のステージで持ち歌を4~5曲歌ったら盛り上がったんですが、アンコールでやれる曲がなくなってしまって…。土壇場で、初めて即興をやったんです。今思えば、よくやったな、と。

**こんや** 曲の流れに乗っていれば、よほど大きな転調がない限り、できるんですよ。

**井尻** なぜ彼が即興できるのか、僕も不思議です。特に約束事もないので、普通は外れちゃうと思いますけど?

**こんや** 1年間テレビで即興を披露する機会があって、その時は策を練って挑みまし

た。でも上手くいかなくて…。行き当たりばったりの方がピタッと合います。

—即興では、いつ詩を考えるんですか?

**こんや** 歌いながらです。一番難しい言葉をひとつ選んで、それを軸にストーリーを読みながら考えます。

**井尻** 例えば“遅刻”“カメラ”“水色”なら?

**こんや** “遅刻”“カメラ”から攻めますね。“水色”は曖昧な言葉なので、後からなんとかなりそうだから。

**井尻** 僕は、あんまりお題を考えないようにしています。考えちゃうと曲ができなくなりますから。曲が始まってから、彼はどうするんだろうって、思ってます。

**こんや** いや~ いつも背水の陣ですよ。できないって言えないですもん。子どもの頃から瞬発力が取り柄ですから。

**井尻** 最近なるほど、と思ったことがあって。人に問い詰められた時にどう言い訳するかなんですよ。例えば、変な「領収書」が出てきちゃって…

**こんや** いや~それは、会社のさあ…みたいに、ディテールを細かくすればするほどホントっぽくなるじゃないですか。だから言い訳は得意です(笑)

—春日井のみなさんにメッセージを!

当日は、即興演奏もやります! みなさんがどんなお題を出してくれるのか、楽しみです。

まったくつながりのないお題でも、  
即興で素敵な詩に変身させる、  
“歌の錬金術師”アルケミスト、  
春日井に登場!



ピアノとヴォーカルのデュオによる、満ちてゆく歌

第68回かすがい芸術劇場

### 「アルケミスト アコースティックライブ」

10/24 (日) 14:00 ~ (開場は30分前)

| 文化フォーラム春日井・視聴覚ホール



[料金] ¥2,500 PiPi会員¥2,200 全自由席、当日券同額、未就学児不可

[取扱い] 文化フォーラム春日井・文化情報プラザ、代金引換、チケットぴあ(Pコード111-790)

### バンドネオンの調べ、情熱的なステップが魅力な、タンゴの世界

ブエノスアイレスの場末で移民たちが生み出した娯楽タンゴ。それは時を越え洗練され、様々な音楽の中で確固たるジャンルを築き上げました。古典として風化することなく、言葉や文化の違いを超えた感動を与えてくれるアルゼンチンタンゴ。司会も入り、タンゴ初心者も楽しめるステージです。

#### タンゴエモーション

11/27 (土) 16:00 ~ | 春日井市民会館

[料金] ¥4,000 PiPi会員¥3,500

全席指定、当日券同額、未就学児不可

[取扱い]

文化フォーラム春日井・文化情報プラザ、代金引換、チケットぴあ(Pコード111-784)

[主催] かすがい市民文化財団/ハンブトンジャパン(株)



## COMING SOON! >>>

10~11月に発売 & 開催のイベント



### 人形劇俳優 たいらじょうが、宮澤賢治の世界を豊かに表現!

“手”が演じる鳥と“語り”だけで、深い感動に導かれる「よだかの★星」。「セロ弾きのゴーシュ」では、全登場“動物”をひとりで演じます。

**宝くじ文化公演**  
人形劇「よだかの★星/セロ弾きのゴーシュ」  
12/11 (土) 14:00 ~  
@文化フォーラム春日井・視聴覚ホール  
PiPi会員電話先行予約 10/23 (土)  
一般発売 10/30 (土)  
¥1,000 全自由席、未就学児不可  
※宝くじの助成により、特別価格となっております。



### 春日井市で活躍する人形劇団が今年も集結!

**かすがい人形劇フェスティバル2010**  
12/12 (日) 午前の部 10:30 ~ 午後の部 14:00 ~  
@文化フォーラム春日井・視聴覚ホール  
おとな 各回 ¥800 (当日 ¥1,000)、一日券 ¥1,500  
子ども 各回 ¥400 (当日 ¥500)、一日券 ¥700  
3才未満無料、子ども券は3才以上、小学生以下を対象  
[問合せ] 人形劇団バン tel.052-781-7412、さくらぶんこ tel.0568-91-8152  
★無料で遊べる、“つくって遊ぼうコーナー”を交流アトリウムで開催!(12:00 ~ 13:30)



### 「サボテンの花」「心の旅」でお馴染、財津和夫が春日井に登場!

心にしみる名曲とおしゃべりで構成された、スペシャルプログラムを開催。  
**財津和夫 LIVE&TALK 2011**  
1/16 (日) 17:00 ~ @春日井市民会館  
PiPi会員電話先行予約 10/16 (土) ~ 20 (水)  
一般発売 10/23 (土)  
¥5,500、PiPi会員 ¥5,000  
全席指定、未就学児不可  
[主催] (財) かすがい市民文化財団 / (株) エムズプロデュース



### 限られた字数の中で生活や社会、自然を表現する、短詩型文学

身近な創作活動として親しみやすい短詩型文学は、研ぎ澄まされた表現や新鮮な観察眼を育みます。今年は、昨年より約2,000点多い、一般の部588点、小・中学生の部に14,848点の作品が応募されました。

**第30回春日井市短詩型文学祭作品展**  
10/30 (土) ~ 11/7 (日) 入場無料  
9:00 ~ 16:30 (最終日は15:00まで)  
@文化フォーラム春日井・ギャラリーラウンジ、附属室  
●表彰式 11/6 (土) 11:00 ~  
@文化フォーラム春日井・交流アトリウム



### 2011年に開催の、市民美術展覧会ポスターデザインを募集!

**第60回春日井市民美術展覧会 ポスター募集 募集締切 12/5 (日) (必着)**  
[応募条件] 募集要項を参照。募集要項は市内各施設にて配布中。  
[応募資格] 中学生以上の個人又はグループ  
[応募方法] 郵送または持参。作品裏面に干・住所・氏名(ふりがな)・年齢・電話番号・職業か学校名・学年を記入。制作意図を200字以内にまとめたものを添えてください。  
[賞] 優秀:ポスター採用1点、チラシ採用1点  
佳作:若干 ※賞品及び賞状を贈呈します。



### ~アッ!これなら書ける~ 自分史への入門編!

自分史の書き方から製本の方法まで、自分史にまつわるアレコレをわかりやすく説き明かします。自分史に少しでも興味ある方なら、楽しく参加できる講座です。  
**自分史入門講座**  
募集期間 10/1 (金) ~ 26 (火) (必着)  
11/19 ~ 12/17までの毎週金曜日 全5回  
14:00 ~ 16:00  
@文化フォーラム春日井・文化活動室  
[料金] ¥2,000 [定員] 20名  
[講師] 平岡俊佑(日本放送作家協会会員)

## なんちゃって!? ルーヴル美術館

7/24(土)～8/1(日) 10:00～17:00  
文化フォーラム春日井・交流アトリウム

### デッサン教室

①7/24(土)、25(日) ②7/31(土)、8/1(日) 10:00～12:00

●顔の表情を描くのが難しかった。鉛筆1本でこんな絵を描けてすごいと思った。(10才) ●線によって肉感?のような流れを表現するのが楽しく、新鮮でした。(16才) ●先生がわかりやすく教えてくれたので、描きやすかったです!「デッサン」をやるのが初めてだったので、良い体験ができました。またこのような機会があれば参加したいです。(11才)



## あいち子ども芸術大学2010 アトリウムを海にしよう!

8/19(木)、8/20(金) 13:30～16:00  
文化フォーラム春日井・交流アトリウム

●自分の思いどおりの魚がかけてよかった。他の人の作品もかわっていて、おもしろかった。(10才) ●海にはいなさそうな魚がかけた。(8才) ●広い空間で、のびのびと自分の作品を作ることができた。(12才) ●自分で、海の中の魚やかめをくふうして、はじめてこういうことをやったので楽しかったです。(8才) ●他の絵とはちがって大胆に描けた。(11才) ●図工が大好きで大きい作品が作れた。(9才)



## ぐるっとフォーラムMAP まちの宝探し!

5/29(土)～9/11(土)まで 全6回  
文化フォーラム春日井・会議室、周辺地域など

●地元が対象エリアなので、興味深い。再発見もあって楽しかったです!(50代・男性・春日井) ●何もわからないまま参加してみましたが、新しい発見でわくわく!! 地図ができれば、他のルートも廻ってみます。(60代・女性・春日井)  
●鳥居松地区の再発見ができた。春日井駅から文化フォーラム春日井までのルートで、以前から何かあればよいのに、と考えていました。(50代・女性・春日井)



## ふらっとアニメーション

9/4(土)～12(日) 10:00～17:00  
文化フォーラム春日井・ギャラリー

●めっちゃめちゃわかりやすく、ずっと見てもあきないと思う。こういうことが、ずっとやっていけばいいと思った。(10代・春日井) ●同一人物の中にさまざまな切り口があったりして、おもしろい。ゆっくりといい空間時間が持てて楽しかった。(50代・女性) ●これだけの数の作品を、こんなに安くみれて、とても得した気分です。(全部見るのに3時間かかりました)となりのシアターの音ももれて聞こえてくるのがちょっと残念ですが、上映会よりも気軽に楽しめてよいと思います。第2弾もぜひ!(30代・男性・春日井)

## 拍手のルール 秘伝 クラシック鑑賞術

のため音楽会にご来場の方はご存じでしょうが、喋ると本当に面白いので、茂木さんって。その茂木さんの自由気ままなぶっちゃけトークが炸裂し、クラシック音楽の裏から表までまるっと解説されたのがこの本。タイトル通り、演奏の余韻をぶち壊すフライング拍手の恐怖についても書かれていますが、個人的に面白かったのが「N響アワー」で「なぜあんなにしめ面で弾いているのか」を解説している部分。さて、何故なのかは読んでからのお楽しみ、ということで。(J.K.)



## この落語家をよろしく いま聴きたい噺家イラスト&ガイド2010

落語は面白い。しかし、間違いなく面白い落語家は誰なんだろう、と思った時にオススメなのがこの本。落語会に365日足を運んでいる著者が選ぶ、「旬」で面白い落語家が勢ぞろいなのだ。落語家の特徴や得意なネタをわかりやすく紹介していると同時に、思わず「似てるなあ」と、にやけてしまう勝田文さんの描く似顔絵もページをめくる楽しみのひとつ。今まで春日井に来た落語家(志の輔、花緑、昇太、喜多ハ、三三etc.)も登場しているので、来場した方は尚更楽しめますよ。(J.K.)

## 西洋絵画のひみつ

小学生の頃から、美術の教科書などで西洋絵画を見る機会がありますが、いつも思うのはこんな疑問ばかり。「なんでキリストが描かれた絵って、いっぱいあるの?」「裸を描いた絵が多いのはなぜ?」そんなと一つひとつも素朴な疑問に答えてくれるのが本書。私の一押しはルーカス・クラナハの『ヴィーナスと蜂蜜を盗むキューピッド』。裸の女性が、なぜ豪華な首飾りや華やかな帽子をまとっているの?そこに画家の魂胆が秘められていそうです。本のタイトルどおり、ひみつをそっと打ち明けてくれるような文章も魅力的。(A.Y.)



## 最近、こんなので読んでます

# STAFF SELECTION PLAZA REVIEW

→ 文化フォーラム春日井・文化情報プラザで閲覧できます。ぜひ、どうぞ。

## 編集後記

本誌の取材で全国いろいろな場所に出かけます。東京や大阪などアーティストの活動拠点というケースが多いのですが、アーティストのお住まいや故郷にお邪魔することもしばしば。ヴァイオリニストの磯絵里子さんの取材場所は彼女の地元・鎌倉。北鎌倉の風情ある街並みをテクテクと歩き、昔、駆け込み寺だったとして広く知られている東慶寺へ。磯さんはこのお寺の本堂でコンサートを行うなど、昔からお付き合いがあり、今回、写真撮影の場所としてお庭をお貸しい

ただきました。  
夏の日差しに照らされてキラキラ光る緑をバックに、猛暑を忘れさせるような真っ白な装いの磯さんのリラックスした表情がとても印象的でした。やはり地元パワーもあるのでしょうか。  
北鎌倉は、巨匠・小津安二郎ゆかりの地。素敵な街の魅力を探索しようと試みましたが、あまりの暑さにトンボ帰りする、取材スタッフでした。(K.Y.)  
※写真は磯さんのブログからお借りしました!

## PiPi shop information

芸術講座  
「王朝文学と季節のくらし」  
チケットご購入者特典!  
フェア第1期 10/15(金)まで

PiPi提携ショップにて、第1回「長寿と若さへの願い」のテーマだった「重陽の節句」にちなんだ商品が登場! 芸術講座のチケット提示で、お得なサービスがうけられます。



黒蜜の代わりに、自家製栗粉をわらびもちにまぶした「くりこのわらびもち」。他にも、おやつに大人気の「栗のワッフル」も。お飲み物と一緒にどうぞ。

茶楽家 われもこう  
特別商品/くりこのわらびもち ¥450、  
栗のワッフル ¥350  
サービス/特別商品代から5%OFF  
鳥居松町3-42-1 ■0568-81-4824



重陽の節句は、別名「菊の節句」。延命長寿の花といわれる菊を使い、かわいい陶器に入った「菊のアレンジメント」。お好きな花との組み合わせもOK。

フラワーショップ 花元  
特別商品/菊のアレンジメント ¥2,100～  
サービス/特別商品代から5%OFF  
鳥居松町6-29-1 ■0568-82-2957



あまりに暑く、道端で撮影が3巻

# INFORMATION

## かすがい市民文化財団 主催事業 チケットの電話予約方法

### 1. まずは、お電話ください

#### PiPi会員の方 (受付時間 9:00 ~ 17:00)

PiPi会員専用 先行予約電話

**☎ 0568-85-6078**

※会員電話先行予約日(または期間)のみ、先行予約を受け付けます。  
※先行予約日が会員期間内であれば、先行予約が可能です。また、チケット購入日が会員期間内であれば、割引特典が受けられます。

#### 一般のお客様 (受付時間 9:00 ~ 20:00)

チケット電話予約

**☎ 0568-85-6868**

※チケット発売初日のみ、10:00からの受け付けとなります。

- 全席指定チケットを電話予約される場合は、座席の指定ができません。
- 文化フォーラム春日井・文化情報プラザにて直接購入される方のみ、座席の指定が可能です。

### 2. チケット受取り方法を選択してください

#### A: 文化フォーラム春日井・文化情報プラザにてお受取り

チケット料金とお引換ください。お取り置き期間は、予約日から2週間以内です。(PiPi会員先行予約の方は、一般発売日以降となります。)

#### B: 代金引換にて、ご自宅でお受取り

郵便配達にて、ご自宅にチケットをお届けいたします。  
チケットと引換えに配達係員に指定の代金をお支払いください。

※注文後、約1週間程度で届きます。日にち・時間の指定はできません。  
※チケット代金の他に、代金引換手数料として500円程度をご負担していただきます。

#### チケット発売初日の販売時間について

- 文化フォーラム春日井・文化情報プラザ 窓口販売 9:00 ~
  - かすがい市民文化財団 電話予約(代金引換含む) 10:00 ~
  - チケットぴあ/スポット&電話予約(Pコード予約) 10:00 ~
  - ／コンビニ(セブンイレブン、サークルK、サンクス)での直接購入 10:00 ~
  - ローソンチケット/電話予約(Lコード予約)&ローソンでの直接購入 10:00 ~
- ※公演によっては変更になる場合がございますので、お問合せください。

※前売完売の場合、当日券はありません。  
※友の会PiPi会員価格でのチケット購入は、文化フォーラム春日井・文化情報プラザ、および代金引換のみとなります。(チケットぴあなど、その他のプレイガイドは対象外)

**幸田バレエ教室**  
第7回バレエコンサート

11/21(日) 14:00 ~ 17:00  
春日井市民会館

プログラム  
「ラ・バヤデール」より幻影の場  
「くろみ割り人形」より行進曲  
シルヴィア・パド・ドゥ  
クラシックバレエ・ヴァリエーション集

生徒募集  
子どもクラス(月謝制)  
3才から(無料体験あり)  
大人クラス(チケット制)  
初心者・経験者  
お気軽に  
お問合せ  
ください

主催・お問合せ 幸田バレエ教室  
〒486-0844 春日井市鳥居松町5-50 マルヨシビル3F  
tel&fax 0568-84-9264、0568-82-4775  
[後援] (財) かすがい市民文化財団

<http://homepage2.nifty.com/kodaballet/>

## FORUM PRESS に広告を掲載してみませんか?

### ● 広告掲載料金

単位	料金	サイズ
1枠	¥10,000	タテ 50.75 (mm) × ヨコ 80 (mm)
2枠	¥18,000	タテ 101.5 (mm) × ヨコ 80 (mm)
3枠	¥26,000	タテ 152.25 (mm) × ヨコ 80 (mm)
4枠	¥32,000	タテ 203 (mm) × ヨコ 80 (mm)

詳細・問合せ → FORUM PRESS編集部 ☎0568-85-6868

## 文化フォーラム春日井 / 春日井市民会館

<http://www.lib.city.kasugai.aichi.jp/zaidan/>

486-0844 愛知県春日井市鳥居松町5-44  
[休館日] 月曜日(祝日の場合は翌日)、12月29日~1月3日

### 交通のご案内

- JR中央本線「春日井駅」北口より
  - 名鉄バス「鳥居松」下車、西へ徒歩2分
  - 徒歩 北へ約20分
  - レンタサイクル(無料)で約5分
  - かすがいシティバスで越越しの方
  - 「市役所」下車、南へ徒歩2分
- ※駐車場は混雑が予想されます。なるべく公共交通機関や乗合せをご利用ください。

